

認知症を「じぶんごと」として考える

日本における65歳以上の認知症の人の数は増加傾向にあり、近い将来、65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症になると推計されています。高齢者だけでなく若年性の認知症もあり、決して他人ごとではありません。

病気として捉えず放置した結果、認知症が進行してしまうケースが後を絶ちません。ちょっとした違和感を覚えた時に自分自身や周囲が気づくことはとても重要なことです。認知症を他人ごとではなく、「じぶんごと」として、少し考えてみませんか。

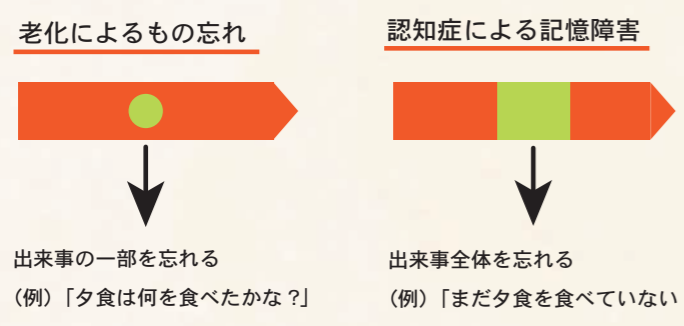


「認知症」ってどんな病気？

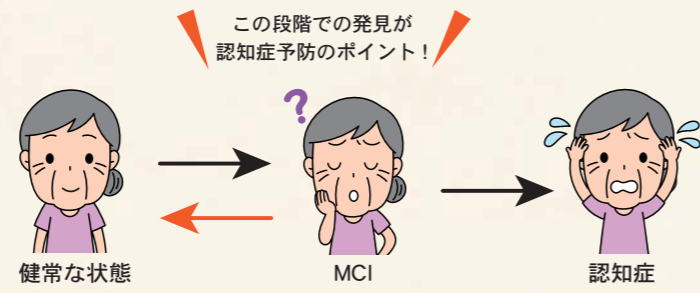
認知症とは、脳の細胞が死んでしまったり働きが悪くなったりすることにより、生活するうえでの支障が約6か月以上継続している状態のことを言います。原因となる病態によって、症状や進行、治療方法は異なります。

予防・治療・周囲の関わりにより、症状を改善し日常生活を送りやすくすることが出来ます。そのため、早期発見・早期治療がとても重要です。

もの忘れと認知症の違い



違和感を見逃さないで！



軽度認知障害(MCI)の発見・対処が早ければ早いほど、認知機能の回復・維持に効果的と言われています！

軽度認知障害(MCI)とは、日常生活にはほとんど支障がなく、認知症の診断基準にはあてはまりませんが、認知症の一手前の状態です。この状態のまま放置すると、5年後には約半数の人が認知症に移行することがわかっています。

しかし、適切な予防をすることで認知機能の改善がみられたり、認知症の発症を遅らせることが可能です。

認知症チェック

- 同じことを言ったり聞いたりする
 - 物の名前が出てこなくなった
 - 置き忘れやしまい忘れが目立ってきた
 - 以前はあった関心や興味が失われた
 - だらしくなった
 - 日課をしなくなった
 - 時間や場所の感覚が不確かになった
 - 慣れた所で道に迷った
 - 財布などを盗まれたという
 - ささいなことでも怒りっぽくなった
- 3つ以上当てはまった方はまずはご相談を！



市では、認知症の概要や相談窓口、認知症の進行状況に応じたサービスや支援をとりまとめた認知症ガイドブックを作成しています。下妻地域包括支援センター(長寿支援課内)で配布しています。また、市ホームページからもご覧いただけます。自分のため、家族のため、身近な人のためにぜひご利用ください。

認知症についてもっと詳しく知りたい人は…

下妻市地域包括支援センターへご相談ください

下妻市地域包括支援センターとは、地域で暮らす高齢者やご家族を介護・福祉・健康・医療など様々な面から総合的に支援する相談窓口です。保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員が対応します。



認知症は、誰にでも起こりうる病気です。「あれ、何かおかしいな」と感じたら、まずは地域包括支援センターにご相談ください。ご自身やご家族の不安や悩みなど、地域包括支援センター職員と一緒に考えます。相談をすることで、認知症だと認めてしまうような気がして相談を避けたり、ためらったりする方もいらっしゃると思いますが、相談すること・制度を知ること、これからもいきいきと暮らしていくためのヒントを得ることができます。認知症になってもその人らしく生きるためには周囲のサポートが欠かせません。認知症を正しく理解し、受け止め、誰もが安心して暮らせる下妻市にいきましょう。

下妻市地域包括支援センター(長寿支援課内)
☎43-8264 月曜日～金曜日(祝日、年末年始を除く) 8時30分～17時15分



第26回ふるさとまつり連合渡御

7月29日、下妻市役所旧千代川庁舎前及び旧庁舎正面前通りにおいて、「第26回ふるさとまつり連合渡御」が開催され、千代川地区の神輿や山車が一堂に会し、下妻の夏を彩りました。
会場では、威勢のいい神輿の掛け声とお囃子が響き渡り、多くの来場者で賑わいました。

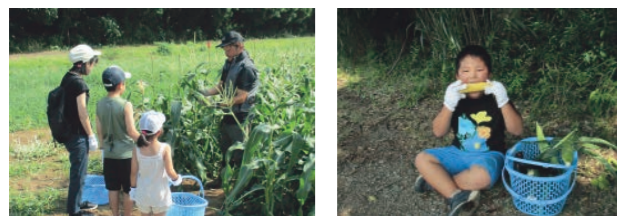
真

夏のうだるような暑さの中、ふるさとまつり連合渡御が4年ぶりに開催されました。久々に神輿や山車が一堂に会した会場は約2千人の出入りがあり、集まった参加者の熱気で満ち溢れました。

千代川地区を代表するふるさとまつりは、地区の神輿や囃子などの伝統文化を通して地域の活性化と多くの人にふれあいの場をつくることを目的に行われ、下妻市ふるさとづくり推進協議会とふるさとまつり連合渡御実行委員会の主催により、今年で26回目を迎えました。

神輿8基と山車6台が集まった様子は壮観で、三味線やお囃子の演奏と「ソイヤ！ソイヤ！」と勇ましい神輿の掛け声を響かせながら沿道を練り歩きました。

沿道は多くの見物客であふれ、鮮やかなペンライトを片手に両親に手を引かれて歩く子どもたちや、色とりどりの浴衣姿でかき氷を食べる高校生など、笑顔があふれるまつりとなりました。
まつりの参加者は、「久々のまつりで、これだけの人が集まってうれしい。今年はずりできてよかった」と話してくれました。



トウモロコシの収穫体験

8月6日、ピアスパークしもつまにおいて、下妻地域ふるさと交流推進協議会主催により「トウモロコシ収穫体験」が行われました。

当日は親子連れなど58名の参加があり、子どもたちは、自分よりも背の高いトウモロコシを見上げながら収穫を楽しんでいました。

このトウモロコシは「ミエルコーン」という品種で、生食も可能ということもあり、収穫されたトウモロコシに早速かぶりつく姿が見られ、参加した小学生は美味しそうに頬張っていました。

☒ 農業政策課

かんじゆくなし 下妻甘熟梨 トップセールス



8月16日、イオンモール下妻において「下妻甘熟梨」のトップセールスが行われました。

甘熟梨は、収穫を通常より10日程度遅らせ、樹上で十分に熟させるため梨本来の高い糖度と風味を感じられる逸品です。試食した来場者からは「甘くておいしい!」と好評でした。

☒ 農業政策課



下妻地区で防犯研修会を開催

7月27日、自治区長連合会下妻支部主催の防犯研修会が開催され、下妻地区の自治区長など約30人が参加し、実際の事例に基づいた講師の話から、防犯の意識を新たにしました。講師として招かれた下妻警察署の秋葉俊介警部補からは、最近の架空請求詐欺や空き巣被害など、日頃の防犯への取組みについての説明とともに「日頃の挨拶だけでも防犯の効果がある。地域の繋がりの強さが防犯につながる」と話がありました。同支部長の吉川寛通さんは「普段気付かない防犯のポイントを知ることができた。防犯意識を高め、安心安全な生活を作り出していきたい」と話しました。

☒ 総務課



騰波ノ江地区で防災訓練を実施

7月2日、騰波ノ江小学校の体育館において、騰波ノ江地区区長社協連合会主催による防災訓練が実施され、騰波ノ江地区の住民約120名が参加しました。当日は、大規模地震発生を想定し、避難所への避難・避難所の開設・運営訓練を行いました。

避難所運営体験型ゲーム (HUG) では、避難所の出来事や避難者対応をゲーム感覚で模擬体験をしました。同会会長の栗野新也さんは「訓練参加者の連帯感が生まれるなど、実践的な訓練を通して防災意識を高めることができました」と話しました。

☒ 消防防災課



消費生活 豆知識

緊急対応でトラブルにならないために!

水回り修理・開錠・害虫駆除など、緊急対応は焦ってしまい、冷静な判断が出来なくなることがあります。事前に調べておくなど準備をして、トラブルを防ぎましょう。

聞いていた金額と違う…

トイレの水漏れに気づき、ネットで「5000円」という広告を見て修理業者に連絡した。「3万円を超えることはない」と言われたので依頼した。

作業員が来て、「このままにすると数百万円の修理になる。今なら15万円ですむ」と言われた。高額だと思ったが、不安になり契約した。

ケース2

キャンセル料も請求された

夜中に帰宅し自宅のカギを紛失したことに気づいた。ネットで一番上に表示されたカギ業者に電話すると、「15000円程度で追加料金がかかる場合もある」と言われた。

自宅に来た作業員は、「特殊なカギなので5万円かかる」と言った。事前に聞いた料金より高額だったため断ったら、キャンセル料を請求された。



トラブル防止のポイント

準備と確認が大切!

焦ると冷静な判断が出来なくなることがあります。緊急時対応を事前に確認し、情報を集めておきましょう。

✓ 戸建住宅の場合 ↓ 地元の工務店や住宅メーカーなど
✓ 賃貸住宅の場合 ↓ 大家や管理会社など

気を付けましょう

ネット広告の金額表示だけでは判断できません。必要な作業は、現場の状況次第で変わる場合があります。不安をおられたら、契約を急がされた、高額な作業を提案された場合などは断ることも検討しましょう。

高額請求されたら

後日納得した金額で支払う意思があることを示して、その場での支払いはきっぱり断りましょう。

クーリング・オフが適用できる場合もあります

・見積もりのために呼んだ事業者と、その場で契約した場合
・広告等の表示額と実際の請求額が大きく異なる場合など

消費者トラブルに関する相談について、解決のお手伝いをします。相談は無料です。

問

下妻市消費生活センター

☎ (44) 8632 FAX (44) 9370



人権教育講演会

8月4日、千代川公民館において下妻市人権教育講演会が開催されました。

この講演会は、ジャーナリストの石川結貴さんを講師にお迎えし、「ヤングケアラー「家族を背負う」子どもたちの現状と課題」をテーマに行われました。

ヤングケアラーとは、病気や障害を持つ家族のために、家事、介護、幼い兄弟の世話などをする子どもや若者を言いますが、支援に結びつかないまま、一人で家族を背負う現状など、ヤングケアラーについての実態や解決策等について考える機会となりました。

講師の石川さんは、「支援が必要な子どもたちに対し、大人が無理やり聞くことは子どもを追い詰め傷つけてしまうことになる。言いたくなければ言わないことも子どもの権利。言いたくなったらいつでも相談に乗れるようにしておくことが大切」と話していました。

☎ 福祉課

カードゲーム「2030 SDGs」体験会

8月8日、下妻市役所において市主催のカードゲーム「2030SDGs」体験会を実施しました。

体験会には、市のSDGsパートナー制度に登録している企業や団体をはじめ市内の高校に通う高校生や一般の方など24人が参加しました。

このゲームは、SDGsの目標を達成するため、2030年までの道のりを体験するゲームです。現実の世界と同じように、異なる価値観を持った人たちと協力し合い、経済や環境、社会といった、日々変化する世界の状況を、好転させていくことを目指すなかで、参加者は「なぜSDGsが必要なのか」、「SDGsがあることで何がかわるのか」を体感しました。

参加した高校生は、「自分のゴールを達成することは難しかったが、知らない分野への理解が深まった」と話していました。

☎ 企画課



下妻市、常総市、八千代町交流連携・災害時の相互応援協定を締結

～「競争」から「共創」へ～



左から神達常総市長、菊池下妻市長、野村八千代町長

7月26日、下妻市、常総市、八千代町の3市町は、交流連携協定と災害時における相互応援に関する協定をそれぞれ締結しました。

交流連携協定は、近隣自治体という強みを生かし、市町民の交流促進、移住定住促進、農業・観光振興、災害時の相互応援などさまざまな分野について相互に連携・協力し、持続可能な自治体運営、地域課題の解決、さらには地域の活性化および住民サービスの向上を目的とするものです。

災害時における相互応援に関する協定については、デジタル技術を活用した支援や派遣職員は被災市町の指揮下のもとで活動することなど、災害時に柔軟かつ迅速な対応ができるような内容です。

この日、下妻市役所で行われた締結式には、菊池博・下妻市長、神達岳志・常総市長、野村勇・八千代町長が出席し、協定書に署名を行いました。

菊池市長は「共通課題の解決はもとより、住民サービスの向上や地域活性化を目指していきたい」、神達常総市長は「広域連携して良いところを共有しながら、人口減少を少しでも食い止めていきたい」、野村八千代町長は「本日の協定締結を契機に、住民、職員間での交流を深める機会を増やし、3市町での課題解決への取り組みを円滑に進めていきたい」と今後の取り組みに期待を込めました。

今後は、交流連携協定に基づき、相互に連携し、地域課題の解決や地域活性化を目指していきます。

☎ 企画課

カルビー株式会社がしもつま中央工業団地へ

8月23日、カルビー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO：江原 信）と一般財団法人下妻市開発公社（代表理事：下妻市長 菊池 博）は、「しもつま中央工業団地」の用地取得に係る予約契約を締結しました。

新工場の敷地面積は、カルビーグループ国内最大規模となる約19haで令和10年度の操業開始を目指しています。昭和50年から市内半谷地内で操業する下妻工場は、将来的に機能移管する計画で、需要が拡大している「じゃがりこ」への対応など、関東エリアの生産体制を強化します。

江原社長は「創業の地である広島で建設中のせとうち広島工場を西日本の主要拠点、下妻市に建設予定の新工場を東日本の主要拠点として、次世代型の最新鋭工場を目指したい」と力強く語りました。

市は、近年多くの大手優良企業の誘致に成功しています。今後は、誘致した企業との連携、従業員の移住・定住など、地域経済の活性化に繋げていく考えです。

「しもつま中央工業団地」の残り2区画は、公募により10月から11月に申込みの受付を行います。

☎ 企画課



左から菊池市長、江原社長

新型コロナウイルスワクチン接種 9月20日より『令和5年秋開始接種』が、生後6か月以上の希望するすべての方を対象に開始されます



(写真はイメージです)

【使用するワクチン】 オミクロン株 XBB.1.5対応 1価ワクチン
【接種間隔/回数】 前回接種から3か月以上経過後/1回（インフルエンザワクチン以外の予防接種とは2週間以上の間隔が必要）
【接種会場】 市内協力医療機関等
【接種券発送】 ワクチンの供給状況により、3回目～6回目まで接種済の年齢が高い方から順に接種券を発送します。
【予約方法】 お手元に接種券が届いたら、市公式LINE、WEB、コールセンターのいずれかで予約してください。
 ※厚生労働省からの新しい情報等は、その都度ホームページに掲載していきますので、ご確認ください。
 ※特例臨時接種のため自己負担はありません。

●下記に該当する方は健康づくり課までお電話ください（☎43-1990）

- ①下妻市に転入された方で、本市で一度もコロナワクチン接種を受けておらず、今回の接種を希望する方
- ②初回接種を完了していない12歳以上の方で、今回の接種（1・2回目接種）を希望する方

申問 市コールセンター ☎050-5445-3743（8時～18時、平日・土日・祝日）

スポーツフラッシュ

- 茨城県民総合体育大会 県西地区大会
 - <陸上>男子共通1500m 第1位 下妻中学校 3年 井上 拓海 (県大会出場)
 - <卓球>男子ダブルス 優勝 下妻中学校 2年 司代 創士・中山 凌 (県大会出場)
 - 女子ダブルス 優勝 下妻中学校 3年 高橋ほのか・磯山 聖来 (県大会出場)
- 茨城県民総合体育大会 茨城県大会
 - <バレーボール>女子 第3位 千代川中学校 (関東大会出場)
 - <陸上>円盤投 第2位 千代川中学校 3年 山中 昇瑛 (関東大会出場)
 - <卓球>女子シングルス 優勝 東部中学校 3年 木沢 琴音 (関東大会出場)
 - <水泳>200m個人メドレー 第1位 千代川中学校 3年 中村 仁紀 (関東大会出場)

- 全日本ジュニアバドミントン選手権 新人の部・県予選大会
 - <バドミントン>女子シングルス 第1位 下妻中学校 1年 木瀬 颯希
 - 上位大会：JOC ジュニアオリンピックカップ第42回全日本バドミントン選手権大会（令和5年9月15日～18日）

- 第43回全日本バレーボール小学生大会全国大会 第3位 スマイルキッズ
- 第11回グリーンタワーカップ関東バレーボール小学生大会 優勝 スマイルキッズ
- 第45回筑西市協和近隣スポーツ少年団球技大会（バレーボール） 優勝 スマイルキッズ



全国大会で活躍するスマイルキッズ

☎ 生涯学習課

ビアスパークで水かけまつり

8月5日、ビアスパークしもつまにおいて、下妻青年会議所主催による「水かけまつりinビアスパークしもつま」が開催されました。当日は多くの子どもたちが参加し、色とりどりの水が入った水鉄砲や水風船で、白い的を目掛けて噴射したりして楽しみました。服が色水に染まるたびに会場は大きな歓声に包まれました。



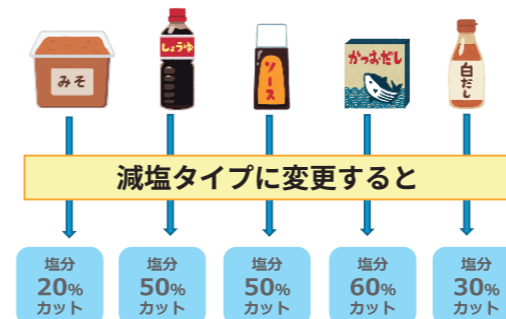
騰波ノ江小学校で遠隔教育

騰波ノ江小学校では、県の遠隔教育実証研究事業の指定を受け、令和5年6月から遠隔授業が始まりました。授業は、「騰波ノ江地区の未来をえがこう」のテーマのもと行われる探究活動（総合的な学習の時間）において展開され、児童は、放送大学の倉澤昭客員准教授と対面やオンラインでつながり、主にプログラミングについて学んでいきます。今後は、このプログラミングを効果的に活用し、探究活動の成果をまとめ、11月に行われる創立100周年記念式典で、地域の皆様に向けて発表する予定です。

10月からは、大形小学校でも算数における遠隔授業（プログラミング）が実施される予定です。 ☎ 指導課

9月は茨城県循環器疾患予防月間です 『はじめてみよう ちょこっと減塩生活』

いつもの調味料を減塩タイプに変えて、家族みんなで美味しく健康的な食事をはじめましょう。



☎ 健康づくり課



「書かない窓口」が運用開始

10月10日(火)から市民課窓口において「書かない窓口」となる窓口支援システムの運用が開始されます。このシステムの導入により、これまで記入負担が大きかった転入や転出等の異動届や、住民票の写しや戸籍などの証明書の請求が、署名など最小限の記入のみでお手続きができるようになります。

☎ 市民課

有料広告欄

有料広告欄

わがやの にんきもの

このコーナーでは、市内在住の1～3歳までのお子さんの写真に、ご家族のコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？
ご希望の方は、【秘書課・シティプロモーション係 ☎43-2112】までご連絡ください。



あおつき こはく
大月 琥博ちゃん

1歳6ヶ月になった我が家の人気者。はじめてのお祭りで、太鼓をたたいて大満足！
これからたくさんの思い出をつかっていこうね！
みんな、琥博が大好きだよ♡



ふるはし かなた
古橋 翔向ちゃん

おしゃべりがとても上手になった翔向。
最近、保育園での出来事や、先生、お友達とお話を、毎日楽しそうに話してくれます。
これからも、お友達と楽しく遊び、スクスク元気に育ってね。



わたなべ りおりま
渡邊 琳央、琳麻ちゃん

毎日元気な2人です。
お姉ちゃんの琳央ちゃんはいつも妹琳麻ちゃんのミルクをあげたり一緒に遊んでくれたり、パパ、ママのお手伝いをしてくれる3歳児です。
妹琳麻ちゃんはお風呂が大好きで沐浴中はいつも笑って笑顔で入っている妹です。
パパ、ママの宝物です。



下妻いずみ幼稚園 手作りゲーム



夏のお楽しみ会に向けて手作りゲームの制作を行いました！手形で型を取った魚の輪投げや、段ボールで作ったワニワニパニックなどを作りました！一から何かを作り完成した時の達成感を子ども達と味わうことができました！一生懸命作った手作りゲーム！面白さまちがいなしです♪



ほし組の皆さん



わたしから あなたへ

前回登場の廣原夏実さんからの紹介



すぎやま ゆきこ
杉山 由貴子さん(本宿町)

「貴重な時間」
結城市出身、結婚を機に下妻に引っ越し、もう12年目になります。夫と2人の息子と4人家族、夫も地元ではないので、住み始めたころは知り合いがいまいませんでした。でも子供達を通じた皆さんの方々と出会い、友達も増え、だいぶ下妻にもなじんできました。
小さい頃から、小5の長男はサッカー、小3の次男は柔道とそれぞれスポーツに励んでいます。どちらも信頼できる先生方、素敵な仲間恵まれて楽しく続けてこれました。コロナがあげて練習や試合が普通に行きようになり、大好きな旅行も最近はまだ行けず、私の週末は、平日もほぼ送迎と応援で終わります。ですが、2人の成長、頑張っている姿からはいつも元気をもらえます。毎日忙しいですが、今しかできない体験を精一杯楽しみたいです。

有料広告欄

市民文芸

俳句

端居して思ひめぐらす酒のあて
手に取らば取らるる虹やミニ噴水
神郡 貢(高道祖)
菅谷 勝彦(加養)

短歌

鉤爪も鋭い嘴も見えないが
すべるよにとぶあれば猛禽
倉田 淑子(原)
久しぶりに知人と出合った講座にて
マスクの下の声は変らじ
飛田 君子(下妻こ)
開き初むるはちすの花のかすかなる音
増田 啓子(下妻こ)
朝霧の中にはこぼれてゆく
水谷喜代美(黒駒)
鈴虫の初鳴き待ちてわくわくと
虫籠見入る夕餉のあとを
高橋 京子(坂本新田)
このごろは「信じられない」「嘘でしょう」
二つの言葉がわが愛語なり

アールスメロンの出荷 がはじまりました

今年もアールスメロンの出荷が始まりました。
アールスメロンは、1つのつるから1果しかできない品種で、豊かな香り・上品な甘さ・なめらかな口当たり・見た目の美しさと、全て兼ね備えた高級メロンです。
市内のやすらぎの里しもつまやスーパーマーケット等でお求めいただけます。
この機会にぜひご賞味ください。



有料広告欄

10月

October

相談ごと

◆行政相談

時 10月20日(金) 午後1時30分～午後3時30分
 所 下妻公民館 2階 研修室
 関 秘書課 ☎43-2112 FAX43-1960

◆人権相談

時 10月27日(金) 午後1時30分～午後3時30分
 所 下妻公民館 2階 小会議室
 関 福祉課 人権推進室 ☎43-8246 FAX43-6750

◆こころの健康相談

時 10月11日(水) 午後1時～午後4時(予約制)
 所 下妻市役所 3階 会議室 3-5
 関 福祉課 ☎43-8352 FAX43-6750

◆消費生活相談

時 月・火・木・金曜日(毎週)
 午前9時～正午・午後1時～午後4時30分
 日曜日(10月29日) 午前9時～正午
 所 下妻市消費生活センター
 (市役所 2階 商工観光課内)
 関 下妻市消費生活センター ☎44-8632 FAX44-9370

◆納税相談

【夜間納税相談】
 時 10月5日(木)・19日(木)
 午後5時15分～午後7時
 【休日納税相談】
 時 10月29日(日) 午前8時30分～午後5時
 所 下妻市役所 1階 収納課
 関 収納課 ☎43-8274 FAX44-9411

◆法律相談

時 10月10日(火)・17日(火)・24日(火)
 午後1時30分～午後3時30分
 ※事前予約必要(当日不可)
 所 下妻公民館 2階 小会議室
 ※相談開始時間は、状況により遅れる場合があります
 関 下妻市社会福祉協議会 ☎44-0142 FAX44-0559

都合によりスケジュールが変更となる場合がありますので、ご了承願います。



人口と世帯 8月1日現在の常住人口 ()=前月比

人	口	41,578人	(- 49)
男		21,057人	(- 26)
女		20,521人	(- 23)
世帯数		17,088世帯	(+ 3)

今月の表紙

表紙は宗道愛神会の神輿です。
 担ぎ手の大きなかけ声とともに、
 まつりも最高潮に！



Health calendar 健康カレンダー 10月1日～10月31日

関 健康づくり課 ☎43-1990 FAX44-9744

10/1日	在 浅田医院 ☎44-3957	小友
2月	パパママクラス(予約制) 13:30～15:00 ママサロン(予約制) 13:30～15:30	小西
3火	前期離乳食教室(予約制) 9:45～10:00 2歳児歯科健診(R3.8生まれ) 13:15～13:30	小西
4水	5歳児キッズ(予約制) 15:00～	小西
5木	ことばの教室(予約制) 13:30～	小西
6金	5か月児健診(R5.4生まれ) 13:15～13:30 すくすく相談(予約制) 13:30～	小赤
7土		小西
8日	在 古橋医院 ☎44-2792	小友
9月	在 下條整形外科 ☎43-3666	小西
10火	すくすく相談(予約制) 13:30～	小古
11水		小西
12木	乳がん検診(予約制)	小西
13金	乳がん検診(予約制)	小赤
14土		小西
15日	在 とやまクリニック ☎30-5010	小西
16月	乳がん検診(予約制)	小西
17火	乳がん検診(予約制)	小古
18水	乳がん検診(予約制)	小西
19木	乳がん検診(予約制)	小西
20金	乳がん検診(予約制)	小赤
21土		小西
22日	在 宇津野医院 ☎45-0311 乳がん検診(予約制)	小赤
23月	乳がん検診(予約制)	小西
24火	乳がん検診(予約制)	小古
25水		小西
26木	1歳児相談(R4.10生まれ) 10:00～10:15 1歳6か月児健診(R4.3生まれ) 13:15～13:30	小西
27金	筋力アップ運動教室(予約制) 8:45～9:15 3歳児健診(R2.7生まれ) 13:15～13:30	小赤
28土	5歳児キッズ(予約制) 15:00～	小西
29日	在 渡邊クリニック ☎43-7773	小友
30月	小児リハビリ(予約制) 13:30～	小西
31火	健康相談教室 8:45～11:15 ことばの教室(予約制) 13:30～	小西

※場所の記載がないもの=下妻保健センター

在 休日在宅当番医 午前9時30分～午後4時

小 小児救急当番医

月・火・水・木・金・土曜日：午後6時～午後11時
 日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)：午前9時～午後4時
 小児輪番病院は、入院治療を必要とする子供の救急医療を行なっています。
 受診される際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。
 Please call the following contact in advance when you want to have a consultation to the doctor.
 西…茨城西南医療センター病院(境町2190) ☎0280-87-8111
 友…友愛記念病院(古河市東牛谷707) ☎0280-97-3000
 赤…古河赤十字病院(古河市下山町1150) ☎0280-23-7111
 古…古河総合病院(古河市鴻巣1555) ☎0280-47-1010

☎ 茨城子ども救急電話相談

※すぐ受診させた方がよいのか、様子をみても大丈夫なのか不安なときは、ご相談ください。
 実施時間帯：24時間365日
 プッシュ回線の固定電話・携帯電話からは局番なしの『#8000』
 すべての電話から☎050-5445-2856

☎ 茨城おとな救急電話相談

※すぐ受診させた方がよいのか、様子をみても大丈夫なのか不安なときは、ご相談ください。
 実施時間帯：24時間365日
 プッシュ回線の固定電話・携帯電話からは局番なしの『#7119』
 すべての電話から☎050-5445-2856

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄